

履歴書

2022年 6月 現在

ふりがな さとう まさよし 氏名 佐藤 正佳	
1993年8月25日生 (満28歳)	性別 男
ふりがな とうきょうとこくぶんじしひかりちょう	TEL : 090-1806-0433
現住所 〒185-0034 東京都国分寺市光町1-30-7グランウッド404	Mail : satomasayoshi.xxx@gmail.com

年	月	学歴・職歴
学歴		
2012	3	帝京大学系属帝京高等学校 卒業
2012	4	東京理科大学 工学部 建築学科 入学
2016	3	東京理科大学 工学部 建築学科 卒業
2016	4	東京工業大学大学院 環境社会理工学院 建築学系 修士課程 入学
2017	3	東京工業大学大学院 環境社会理工学院 建築学系 修士課程 休学
2018	3	東京工業大学大学院 環境社会理工学院 建築学系 修士課程 中退 (就職のため)
職歴		
2018	4	国分寺市 建設環境部 緑と建築課 建築係 入所
2021	4	プログラミングスクール (CODEGYM ISA) 入学
2022	7	プログラミングスクール (CODEGYM ISA) 卒業予定
現在に至る		
以上		

年	月	免許・資格
2015	4	TOEICスコア650点 取得
2016	3	普通自動車第一種運転免許 取得
2021	4	情報処理技術者試験（ITパスポート） 合格

趣味、特技など 趣味はテニスです。中学時代は卓球、大学から現在まではテニスを続けています。筋力も健康も維持できて先輩方ともコミュニケーションがとれるので、職場のテニス部で毎週活動をしています。テニスが仕事にも活きていると感じる点は、相手の好プレーなど自力では対処しきれないような失点をしたときに、次のポイントまでに気持ちを切り替える必要があるところです。仕事でもたまに不可抗力な出来事が降りかかる場面がありますが、自分の行動によって変えられた部分を掬い取って反省したら、すぐに気持ちを切り替えられる点は卓球やテニスの経験が活きていると感じます。	通勤時間	約	時間	分
	扶養家族(配偶者を除く)	0人		
	配偶者	配偶者の扶養義務		

本人希望記入欄（特に給料、職種、勤務時間、勤務地、その他についての希望などがあれば記入）
貴社の規定に従います。

職務経歴書

2022年6月現在
氏名：佐藤正佳

■職務要約

東京理科大学工学部建築学科を卒業後、東京工業大学大学院環境社会理工学院で一年間建築環境工学を学び、現在の国分寺市役所の建設環境部に建築技術職として入庁しました。建築官能の担当部署として老朽化した学校や図書館・公民館等の改修工事の優先順位の判断、積算による契約発注内容の作成、運営スケジュールのヒアリングに基づく施工期間の設定、仕様書の作成、工事の進捗管理などを行なっています。

■職務経歴

2018年4月～現在 国分寺市 建設環境部 緑と建築課 建築係

■事業内容

【従業員数】約600名

期間	主な職務内容
2018年4月～ 2018年5月	<p>府内研修・他自治体との合同研修</p> <p>【内容】行政職員としての基礎的な知識・能力やルールなどを2週間ほど府内で学びました。 その後、係へ配属され業務を行なながら隔週で他自治体との合同研修に参加しました。 研修の内容を5,6人の班でまとめて発表する多かったため、短時間でチームとして成果をアウトプットするための進行やまとめる能力を育むことができました。</p>
2018年6月～ 2018年9月	<p>国分寺市立第一小学校水栓直結工事</p> <p>【担当業務】現場定例での進捗管理、他課や外部機関との手続き、分科会での技術的質問への対応 【実績】前年度に設計を担当されていた方が入れ替わりで異動していたため、課内にある類似案件の図面を集めたり周囲の方々に聞きながら初めての工事案件を夏休み期限内に終えられました。</p>
2019年6月～ 2020年3月	<p>国分寺市立第七小学校大規模改造工事に伴う実施設計</p> <p>【担当業務】校長へのヒアリング、現地調査、設計図面のチェック 【実績】工事予算の1億5000万円に合わせるように工事箇所の優先順位付け等を行いました。 小学校の夏休みに行う作業などのスケジュール調整業務を行いました。</p>
2020年6月～ 2020年12月	<p>国分寺市新庁舎基本設計</p> <p>【担当業務】建築技術職として政策経営課との技術的な意見を交えた会議 競争入札会社のプレゼンテーションへの質疑。各社設計案の選定。 【実績】国分寺市に建築環境工学の出身が少なかったため、建築環境や主に省エネルギー化に関する質疑への対応と改善方法の提案を行ないました。</p>
2020年6月～ 2021年3月	<p>国分寺市立第二小学校増築工事（前年度に基本設計及び実施設計も担当）</p> <p>【担当業務】校庭敷地内の建設場所の選定、教室数やレイアウトの決定、工事進捗の管理、増減額の調整、他課の手続きや条例との調整、議会への資料作成等 【実績】学童を入れたいとの要望があったため、教育課と子育て課の両方との予算や面積の設定を行いました。工事費が4億以上なので施工変更の度に議会との調整を行いました。 工事が数週中断するほどの地中障害物が発見されたことや、現場での新型コロナウイルス感染者発生による中断など、現場が大きい故に大小様々なトラブルに対応しました。</p>
2021年6月～ 2021年10月	<p>国分寺市立第七小学校大規模改造工事（一昨年度に実施設計も担当）</p> <p>【担当業務】現場定例での進捗管理、他課や外部機関との手続き、分科会での技術的質問への対応 【実績】外壁改修でアスベストが発生する建物であることから、法的に厳密な処理をしているかを管理しました。夏休み中に内部改修も終えなければならないので、設計図と異なる場面には市としての判断を早急に伝えていきました。</p>

<p>2021年10月～</p> <p>現在</p>	<p>国分寺市立第三小学校増築工事に伴う基本及び実施設計</p> <p>【担当業務】教育課・学童課へのヒアリング、現地調査、仮設計図面の作成、設計仕様書作成</p> <p>【実績】文科省の1クラスあたりの少人数化の影響から、教育課が必要とする増クラス数と学童クラブ面積を確保した鉄筋コンクリート4階建て増築工事の設計仕様書作成を行いました。現在は設計事務所と契約が確定し、基本設計図面の作成に取り組んでいます。仕様書発注前から、概算設計予算の確定、日影の影響、地質調査等を行い、敷地に対して成立する条件の工事案件であるかの事前検討を行ってきました。</p> <p>また省エネルギー化の観点から屋根全面の太陽光パネルの設置などにも取り組んでいます。</p>
----------------------------	---

学習経歴書 プログラミングスクール (CODEGYM ISA)

【自己学習およびプログラミングスクールにて学んだこと】

プログラミングを学ぶ前は漠然と「コードを書く能力」や「タイピングの早さ」などがエンジニアとしての適正要素の上位であるような印象がありました。学んだ印象としてはもっと抽象的に「問題を把握・分解・整理・解決する能力」などが大切だと感じるようになりました。スクールではHTML/CSS, PHP, SQL, Laravel, JavaScriptなどを言語として学ぶのですが、その他にもGithub, Docker, AWSなど、そもそも初学者には概念すらわからないものも開発の過程で現れます。思考を柔軟にして概念から学んでいかなければその先のカリキュラムに進めず、そのような状況に前向きに柔軟に対応することを連続的に経験できたことは、CODEGYM ISAのカリキュラムが基礎から幅広い領域を扱うことで得られた利点だと思いました。

【なぜ、エンジニアになろうと考えたか】

現職にて、チームに必要だと感じるツールを提案して導入したときに「周囲から感謝された体験」や「自分で業務の流れや効率を作り変えたという実感」が自分がエンジニアになろうと考えた原体験となっています。現職の建築系ではWebシステム周辺に関しては一年目から比較的詳しい方だったので、府内外のシステムアップデート対応などに積極的に携わっていました。また「CADに画像を貼り付けられる機能」や「報告書を紙と押印でなくチャットツールを用いて電子回覧する機能」など、自分が異動した後もチームの文化として残り続けるような機能の実装も行なってきました。このときの周囲に喜んでもらえた経験がエンジニアになることを考える原体験となっています。また自分は家族に対しても、家事を省略・効率化できる家電等を導入して喜んでもらえることが好きなのですが、エンジニアとしてキャリアを進めることでより広く多くの人をエンパワメントして、そこで自分も相手も喜んでもらえる環境づくりをしていきたいと考えています。

【なぜ、CODEGYM ISAを選んだのか】

「長期的視点を重視してカリキュラムを考えている点」がCODEGYM ISAを選んだ大きな理由の一つです。自分は何か物事に取り組む際にはまず、どうすれば最も効率化できるかという部分を組み立ててから物事に臨みます。それは前述の職場や家庭に新しい機能を積極的に導入することにも繋がっていて、より本質的な作業に集中するためにそうでないものを省略・効率化することが自分にはとても大切です。CODEGYM ISAのカリキュラムの設計に関わっている方と何度も対話をしたときに、「カリキュラムに対し自然と長期的な視点を持って話していたことと「未知の課題に対して取り組み、業界で活躍する人を輩出する」という目標に共感できることからもCODEGYM ISAを選択しました。

■スキル

種類		学習期間	レベル
OS	Linux(CentOS)	1ヶ月	EC2 (OSはCentOS) 上にLAMP環境の構築が可能です。 yumコマンド経由でミドルウェアのバージョンを考慮した環境構築ができます。
言語	HTML	1ヶ月	WebサイトのHP作成のコーディングが可能です。 作りたいサイトの仕様（必要な文章、画像、動作、リンク等）が明確であればコード自体は何もない状態からでも作成ができます。
	CSS	1ヶ月	WebサイトのHP作成のコーディングが可能です。 Flexbox等を用いて簡単的な静的ページのレイアウトの作成ができます。
	JavaScript	1ヶ月	ES2021で非同期通信を利用した天気情報サイトを作成しました。 天気のAPIを取得できるOpenWeatherMapというサイトからAPIキーを取得してasync/awaitを用いて記述することで地域ごとに表示できるようにしました。
	PHP	2ヶ月	関数や連想配列など基礎的な知識を理解しています。 応用としてデータベースと連携させたログインや投稿機能をHTMLに組み込む形で作成することができます。
フレームワーク	Laravel	6ヶ月	Laravelによるアプリケーション開発が可能です。 MVCモデルを用いて認証機能、CRUD機能、一覧表示機能などを実装することができます。

データベース	MySQL	1ヶ月	ログイン登録やメッセージ交換ができるメッセージアプリのような機能をER図の作成やDDL文を用いてテーブルを作成がすることが可能。またそれらに格納すべきデータを再度SQLを用いてデータベース上にまとめることができます。
その他ミドルウェア、サーバなど	AWS	1ヶ月	AWS/AmazonLinux2を用いたサーバー環境を構築することができます。yumコマンドによる操作や権限の設定などができます。
	Git・GitHub	12ヶ月	GitHubでレビュー依頼やチーム開発の相互レビューを行うことができます。ブランチの作成・切替、プルリクエスト、コードレビュー、コンフリクトの解消、プル、マージ、リポジトリのクローンなど基本的な動作ができます。

■取り組んだ学習内容

期間	学習内容	環境
2021.04.08 - 2021.04.28	企業の実在するホームページを何もない状態から作成 HTML5で必要となるタグの全体を骨組みをしてからCSS3で基本のfont-size,color等や配置コードのmargin,padding,gapやFlexbox等を応用して実例とほぼ同様のページを作成しました。 教科書：1冊ですべて身につくHTML & CSSとWebデザイン入門講座 またこの期間からGithubやSlackの基本的な機能を理解しながら使用はじめました。	HTML5 CSS3
2021.04.10 - 2021.06.03	Twitter風の掲示板機能の作成 Twitterのような投稿機能にいいね機能、リツイート機能を実装しました。ボタンの横にいいね数・リツイート数を表示して、押すと着色とカウントされる機能も実装しました。リツイート後の投稿には別の条件を付ける必要があるなど、一つの課題から多くのことが学べました。またバブルソートアルゴリズムによる並べ替え問題やPHPの機能で作るFIZZBUZZ問題等もこの期間に作成しました。 教科書：よくわかるPHPの教科書	PHP8.0 MySQL8.0 Docker
2021.06.03 - 2021.07.01	Chatworkというビジネス用メッセージングアプリのシステムを要件の題材にし、実装すべき機能のER図の作成を行い、DDL文によってデータベース上にテーブルを作成しました。また上記に対し格納すべきデータ群を要件通り格納したり抽出して表示する等の操作を行いました。その際に必要要件としてトランザクションを考慮したSQL文も実行しました。 教科書：スッキリわかるSQL入門	MySQL8.0
2021.07.02 - 2021.08.02	Laravelを利用した書籍の管理アプリの作成 「動かして学ぶ！ Laravel開発入門」という教科書を周回して、教科書内で作成されている書籍の管理アプリを手順に沿って作成しました。MVCモデルの基礎を学習しながら、Laravelがどういったディレクトリの構成によってできているかを学びました。 ログイン認証機能、本のCRUD機能、本の一覧表示機能などを実装しました。 また教科書がLaravel6.0で記述されていたため、アプリケーションはLaravel6.0で作成しましたが、最新版のLaravel8.0についてもどのような違いがあるかを学習しました。 教科書：動かして学ぶ！ Laravel開発入門	PHP8.0 MySQL8.0 Laravel6.0 Docker
2021.07.06 - 2021.07.31	ネットワークについての基礎を学習しました。 TCP/IPの基礎や情報セキュリティや暗号化技術等について用語や構造を学びました。 教科書：ネットワークがよくわかる教科書	
2021.09.03 - 2021.09.21	セキュリティについての基礎を学習しました。 脆弱性に潜むリスクとその対策を行うことの重要性についてVirtualBox上の仮想マシンを用いて学びました。パスワードリスト攻撃やSQLインジェクション等の代表的な攻撃方法やその対策を教科書より学びました。 教科書：体系的に学ぶ安全なWebアプリケーションの作り方	
2021.10.25 - 2021.11.06	ソフトウェアテストについての基礎を学習しました。 ホワイトボックステスト・ブラックボックステストをはじめ、カバレッジテスト、境界値分析法、探索的テストなど重要な用語を中心に覚えていきました。 教科書：知識ゼロから学ぶソフトウェアテスト	
2021.08.03 - 2021.09.04	JavaScriptについての基礎を学習しました。 非同期通信を利用した世界各地の天気を取得・表示できるサイトの作成。 OpenWeatherMapという天気情報を取得できるサイトからAPIキーを取得して、async/awaitを用いて地域ごとの天気をプルダウンで表示できるようにしました。 OpenWeatherMapが海外のサイトであったことから、実装したいことに対する検索結果が英語であることが多かったのですが、コードや簡単な英単語は理解できるので、この課題を通して英語の検索結果も積極的に利用していくべきだという学びを得ました。 教科書：本当によくわかるJavaScriptの教科書	ES2021

	JavaScript本格入門	
2021.09.24 - 2021.10.23	<p>サーバー構築の基礎を学習しました。</p> <p>EC2上にCentOS7をインストールした環境にサーバー環境を構築、下記をyumコマンド経由でセットアップしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Apache2.4 ・PHP7.4 ・MariaDB10.6 ・phpmyadmin5.1 <p>教科書：ゼロからはじめるLinuxサーバー構築・運用ガイド AWSではじめるLinux入門ガイド</p>	CentOS AWS
2021.11.01 - 2021.12.04	<p>タスク管理アプリ（個人開発）</p> <p>登録したユーザーがプロジェクトと課題を登録できる状態の既存のリポジトリをベースに機能を追加する形で開発しました。</p> <p>追加した機能は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「課題の詳細」を登録できる機能 ・字数制限、字数を超過した際のバリデーション処理 ・ダミーデータの生成 ・改行のトリム処理 	Laravel 8.0 MySQL8.0 Docker
2021.12.06 - 2022.03.25	<p>学習方法の投稿アプリ（チーム開発）</p> <p>4人のメンバーで自分たちに関わりの深い「学習」をテーマに据えて、学習方法を投稿したり閲覧することのできるアプリケーションを作成しました。</p> <p>認証機能、CRUD機能（画像添付も可能）、一覧表示機能などから構成されています。</p> <p>自分が担当した役割は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングのファシリテーション ・Figma上でデザインカンプ ・認証機能 ・ヘッダー機能 ・投稿機能 ・ダッシュボード画面のデザイン調整 <p>オリジナルのアプリケーションなので、書き換えるのではなく「無い状態から考えて作る」という経験をできたことは、それ以前の追加機能実装などとは異なる点で学びもあり苦労しました。</p> <p>自分は投稿機能周辺の担当でしたが、postsテーブルを作成して、ルートやコントローラーを接続するまでにも苦戦して、繋がってからもどうすれば画像を表示できるようになるのかなど、未経験の困難が多かったです。</p> <p>またスクラム開発にも初めて挑戦しました。見積のタスクについて全員が未経験だったので、前提条件を揃えながら意見調整をしていくことが難しかったです。</p>	Laravel 8.0 MySQL8.0 Docker Figma Tailwind CSS

■チーム開発に関して

●何を学んだか

リモートで初学者4名のチームでLaravelの記事投稿アプリを作成しました。プログラミングスキルの大切さに加えて「話し合いをまとめるスキル」「チームの雰囲気を良くするスキル」「新しいツールを提案する知識」など多くの必要な能力があることに気付かされました。SlackやDiscordなどのコミュニケーションツールの特性を活かすことで、スプリントごとの成果が相乗的に大きくなることを実感しました。また年齢や前歴の異なる4名だからこそ、知識や経験の前提共有を大切にして、不要な認識のズレが生じるリスクを抑えることを意識しました。リモート上で相手のことを想像し、気遣いながら先回りしてコミュニケーションを行うことの大切さを学びました。

●学んだことから、どのようなエンジニアになりたいと考えたか

チームのバランスを一番に考えられるエンジニアになっていきたいと考えています。チーム開発では「成果物をリリースする上でチームに不足している点」から優先的に着手していました。成果物から逆算して、不足している事が知識・技術か、ツールか、コミュニケーションかなどに気付けて、その問題点を周りの皆と共有しながら解決することが重要だと考えました。将来はフルスタックに活躍しながらネットワーク、セキュリティ、クラウドなどの知識も更に身につけていき、チームの不足分を支えられるようなエンジニアを目指しています。